県政の友

發行所 和歌山市小松原通一丁目 和歌山縣企畫廣報課
編集印刷發行人 杉本珍巳
印刷所 和歌山県印刷所
旬刊 1日、11日、21日發行
定価一部 2円50錢

近畿民事部長官から 年末年始の挨拶狀

近畿地方民事部長官アイオット大佐と前同長官のオモハンドロ大佐から小野知事宛てに左記の年末年始の挨拶狀があつたので小野知事はそれぞれへ答礼を差出した。

和歌山県知事 小野真次殿

年末の御挨拶を申し上げます。本年中は小生並びに小生の部下に対し格別の御協力と御厚意を賜はり深謝致します。

何とぞ愉快なクリスマスと多幸な新年を御迎え下さる様貴下及び貴家の家族、和歌山県吏員及び和歌山県民一同のために祈念申し上げます。

近畿地方民事部長 ジョン、ユー、アイオット大佐

和歌山県知事 小野真次殿

歳末となるにつれて私達は誰でも良友の事を思出し、その友達の限り無き幸福を祈念したい氣持になるものでありますが、嬉しいことには貴下は今私が思い出している大勢の人々の中でも燦然と輝やいているのであります。

私達の感銘深き貴國への公務出張は貴下より賜つた数々の御心づくしによつて愈々忘れ難いものになつたのであります。

私達は和歌山の思い出話や、ねんごろな御贈物のおさかなや、果物の美味であつた事など度々話し合つています。

拙宅一同衷心より貴下並びに貴下の御家族が樂しきクリスマスと幸福なる新年をお迎え遊ばす様、茲に祈念申し上げる次第で御座います。

W、H、オモバンドロ大佐

新春に寄せて

経済部長 鹿島眞次郎

昭和二十六年の元日も亦、厳しい国際情勢の中に明け初めた。そして目の丸が米国の好意と国連の支持の中に元旦の街頭を飾つている。想えば吾々日本民族の心の中には何かしらほのぼのとしたものが芽生えて来ている。それもその筈、日本民族の歴史の上に千九百五十一年は大きく記録されやうとしているのだ。その意義深い元旦を迎えて、わが紀州の景観は初春の光に輝き百万県民の表情にも何かから明るい線が動いている。何という栄光であらうか、何という歓言であらうか。併し有史以来わが日本民族を育んで来た静かなる太平洋の方波は次第に高からんとし、わが大和島根の岸辺を洗うことなきを保し難い。あゝ何たる宿命であらうか、何たる試練であらうか。吾々は今、国際的危機の中にかくの如く意義深い元旦を迎えたのだ。

想えば国際情勢の推移によつて米国の対日政策は次第に変化し、日本は「亜細亜の瑞西」から「亜細亜の英国」へと進展した。而も朝鮮戦局の重大化は、かうした政策を更に前進せしめ日米防衛の軍事的配慮を推進した。マ元帥の年頭の辞の中にも再軍備を示じゆんするものがあり、吾が国の自衛問題は講和と関連して正に本年の最重要課題となつた。

ひるがえつて、朝鮮動乱の發生は過去数年にわたる冷たい戦争に一転期を劃するものであつただけに、それが国際情勢に及ぼした影響はまことに大きい。即ち米国は勿論西欧各国も亦大規模な軍拡体制に入らうとしている。このまゝ第三次大戦にまで發展しないとしても世界的に準戦時体制が強化されて行くことは否定出来まい。既に太平洋の彼方では十二月十六日非常事態宣言と突入した。かくては太平洋の方波靜かならんと欲すれども岸辺に寄する波頭の白くは如何ともすることが出来ないだらう。

かくて米国の新情勢は日本経済の經歴に重大な結果を齎すにちがいない。而も動乱が非常に近い地域で發生しただけに單に通常の意味に於ける貿易を通じての影響に止まらない。これに並行して所謂特需が流入した。十一月十二日迄の特需の累計は物資関係三三四億円サービス関係一九四億円合計五一八億円に達している。試みにその内容をみると物資関係では機械一一八億円、金属及金属製品七九億円、木材及紙五〇億円、繊維及繊物三二億円等がその中心である。既に発生しただけに單に通常の意味に於ける貿易を通じての影響に止まらない。これに並行して所謂特需が流入した。十一月十二日迄の特需の累計は物資関係三三四億円サービス関係一九四億円合計五一八億円に達している。試みにその内容をみると物資関係では機械一一八億円、金属及金属製品七九億円、木材及紙五〇億円、繊維及繊物三二億円等がその中心である。

従つて本県の特需も以上の開運産業から相当に上つている。

とにかく特需流入及び輸出増加の刺戟によつて最近の生産は遂めて好調である。経済科学局の生産数は昨年八月九五・八%から九月九八・八%と上昇し十月には遂に一〇六・三%に達している。そこで今後なほ生産が増加すれば戦前の水準を相当突破する可能性がある。ただ、電力不足が生産を制約するし更に原材料の海外依存度が高いためにその輸入が円滑でない場合にも増産が阻害される。

かくて動乱後の輸入確保が愈々重要となるが最近の輸入は必ずしも順調ではない。ここに物資緊縮のひつ迫化を緩和する努力が要請される所以がある。

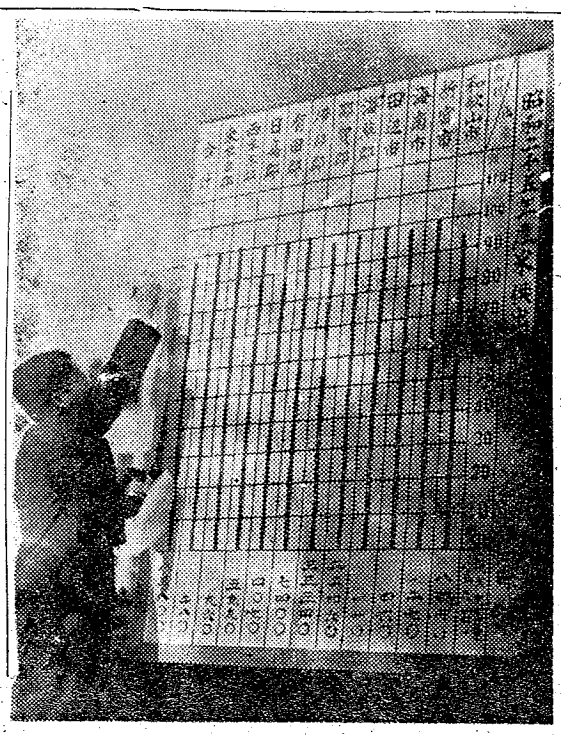
幸に昨年十月一日熊野川調査事務所が開設せられ、今後工事実施の重点的調査に移る段階に進んでいるので、この機会に電源の開發を促進し、本県が工業集団地として和歌山地区を始め県下の各地区に繊維工業其他各種工業を拡充整備せんとする五ケ年計画の理想実現にまい進したいものである。

ともあれ、今や世界の歴史は亜細亜を舞台に展開されつゝある。想えば本年も亦、多事多難であらう。併し経戦後五ケ年半の試練は来て無意味なものではなかつた吾々日本民族の上に輝かしい再起の朝が訪れるまで、吾々は自らの職場を守つて更に民族的苦闘と取組むばかりである。

私は疲憊なる百万県民の各位と共に先づ本県産業を大いに育成し祖国防衛の一礎石たらしめたい念願である。（二六、一、一）

完納にあと一息 残るは一、四パーセント

昭和二十五年度の産米供出は旧臘十二日、田辺市が百パーセント完納したのをトップに、同二十二日には西牟婁郡、続いて二十三日新宮市、二十六日日高郡、本年に入つて十一日有田郡、十三日東牟婁郡、十五日伊都郡の二市五郡が既に完納、残るは和歌山、海南市と海草、那賀の二郡だがこれらも二十日迄には完納の見込みで、十五日現在の県食糧課の集計は九十八、六パーセントの好成績を示している。（写真は県庁表玄関前の供出グラフ）



供米完遂寶くじ

県では供出割当完遂を期して生産農家の供出意欲昂揚とその労苦に報いるため「供米宝くじ」を發行、地織の上」等五千円、二等二千円、三等タオル三本、四等粉末石ケンの賞品を無償交付する。

供出期限は一月二十日まで供出完遂三俵以下の農家一戸当り券一枚、三俵以上十俵以下二枚、十俵以上二十俵以下三枚、以上十俵を増す毎に一枚の割で交付するが發行の單位は郡市毎（海南市は海草郡、田辺市は西牟婁郡、新宮市は東牟婁郡に含む）とする。

農協經營對策協議會

客年十一月から全国的に展開されている農協組織金計画化運動を強く推進するため、各郡市で協議会を開き、町村農協における実施方策について協議したり、或は経営困難な農協組織直しに、特に現地へ行つて組合役職員や組合員とよく話し合つて建直し方策を助言する等動く経営対策協議会としてなかなか多忙である。

現地へ行くと、役職員や組合員からの活溌な御意見も直接聞けるし、その組合のもつ紛問題が、生きた助言をするのに大いに参考になるので将来も大いに現地協議会をもつよう計画している。

百万縣民の心意氣

ローマで開催される世界連邦会議に出席する和歌山県選出衆議院議員早川崇氏とこの会議を托しはるかに在米和歌山県出身の皆様の御健康と御幸福をお祈り申上げる事の出来る事を非常な喜びとします

皆様の郷土和歌山県はこゝ数年震災水害等相次いでおり県民生活に非常な圧迫を加えられましたが幸い県民一致団結し自信と積極性を発揮され早春の枯野の上の匂ひの如き生気が勃々と湧きおこり復興にまい進して居ります。

それにつけても皆様方の郷土えお寄せ下さる数々の御同情御支援は私共衷心より感謝に耐えないところであります。

私は一〇〇万県民と共に皆様の御厚意に報ゆべく本和理想郷の建設をめざして日夜努力を続けて居ります。

何卒本和にして幸福をかちえ、文化的にして自らヒューマニズムに徹せられる皆様に絶大なる御支援をお願いすると共に皆様の御健康をお祈り申上げる次第であります

一九五〇年十二月二十六日

和歌山県知事 小野真次

在米縣人にメッセージ

在米和歌山出身の皆様へ

世界連邦会議に出席中で出發したが小野知事は在米県人宛て左記メッセージを托し、自主経済の達成に復興にまい進する県民の決意を伝えた。

……

在外公館借入金確認證書

第一回、本縣は二六三件

今回發給になつた第一回分確認証書は、昨年二月以来十月十二日までに審査会で審査された確認請求書の内外務大臣の確認のあつたもので、満州地区約一五、五〇〇件、朝鮮地区約二、八〇〇件、中国本土約七〇〇件計一万九千余件となつている。本県関係は請求一、七〇二件確認二六三件で近くこの証書は居住市町村を通じ請求者に交付される。

審査会における審査の方法は最も間違いないと思われる在外公館長や、自治団体の借入金申在外公館長や、自治団体責任者の報告書、借入台帳等が整備され且つ確認請求書の請求内容が完全でその証拠書類も確実であるものから順次審査されている。従つて証拠書類その他関係書類の不備のものは自然多少遅れることになるが思う角提出された確認請求書に対しては今後必ず全部確認証書又は不確認通知書が交付されることになつている。第二回分の確認証書交付は大体三月中になる見込で、第一回分からは不確認通知書も同時に交付されると聯絡致します。

今回發給のものは確認される。今回請求書の一部分に対するものであつて「審査確認の済んだものから一日も早く」という引揚者の方々の要望に応え取り急ぎ發給せられたもので残余の分についても順次發給される。

なおこの確認証書に対する支払問題については昨年十二月七日の参議院本会議において吉田総理大臣が答弁しておるように目下政府において具体案を練り早急実現を鋭意努力しておるから、遠からず引揚者の希望も達成されることゝなろう。

くす苗木の無償交付

しょう脳、しょう脳油の原料である「くすの木」は本県が造林の適地であります

このくす苗は日本專売公社で養成して居るが、例年廻り苗木の無償交付が受けられるので希望の向は申請書を最寄の地方事務所林務課又は市の農林課へ一月二十五日迄に提出されると斡旋致します

人事異動

（弧内旧任）

○和歌山家畜保健衛生所長 技術吏員 畑山安徳（農務課）
○紀北紀南家畜保健衛生所長事務取扱 農務課長 木下正雄 以上十月一日付
○南部農業水利改良事務所長 技術吏員 奥中武次郎（土地改良課）
○小匠防災溜池施設事務所長 技術吏員 小栗正和（土地改良係長）
以上十二月一日付
○湯浅土木出張所長 技術吏員 矢野岩太郎（河港課）
○田辺土木出張所長 坂本英男（新宮土木所長）
○串本土木出張所長 喜多川清（新宮土木）
○新宮土木出張所長 奥山茂（田辺土木）
○河港課港湾係長 〃川崎三郎（河港課員）
以上十二月二十一日付

「建築基準法施行に伴う 届出」について

和歌山市に所在する工場、自動車庫及び危険物の貯蔵又は処理に供する既存建築物で左表に該当するものは昭和二十六年一月三十一日までに市役所建築課を経由して県知事に届出なければなりません

もしこの届出を怠つたり虚偽の届をしたときは一万円以下の罰金に処せられることがあります。猶詳細については市建築課又は県建築課にお問合せ下さい。

和歌山縣建築課

届出を要する既存建築物表

項目		届出を要する既存建築物
(A)	準工業地域内にあるもの	建築基準法別表第一（は）項に掲げる事業を営む工場及び危険物の貯蔵又は処理に供するもの。
(B)	商業地域内にあるもの	1、（A）項に該当するもの 2、原動機を使用する工場で作業場の床面積の合計が百五十平方メートルをこえるもの 3、建築基準法別表第一（ろ）項に掲げる事業を営む工場
(C)	住居地域内にあるもの	1、（A）、（B）項に該当するもの 2、原動機を使用する工場で作業場の床面積の合計が五十平方メートルをこえるもの 3、建築基準法別表第一（い）項に掲げる事業を営む工場 4、床面積の合計が五十平方メートルをこえる自動車庫

官公廳の行う廣報活動が 民主的に行われるため 『必要なる四原則』

この記事は官公庁で発刊している広報印刷物のあり方について、近畿民事部民間報道部長バーグ氏から本紙に掲載するよう提供されたものであります。

一、官公廳の行う廣報活動において直接又は間接に、個人（特定の人）や、團体や、又官公廳の利益のため、それ等の宣傳として説明がなされるような材料や諸行事があつてはならない。

二、周知徹底されるべき廣報は、性格において全く客觀的でなくてはならない。意見や疑わしき題目は官公廳の廣報にとりあげてはならない。

三、官公廳の行う廣報活動において、民間の廣報手段と競爭したり、又それら民間の廣報手段を策略によつて押除けるようなことがあつてはならない官公廳の行政に關係を持つ事柄を報道する任務は基本的に考えると民間の廣報手段に屬しているのであります。官公廳の公報は民間の廣報手段にとつて唯單なる補助であつて、官公廳の廣報はそれら民間の廣報手段と競爭したり押除けたりするものではない。

四、官公廳の廣報は一般大衆の要求と希望に基いているものでなければならない。それが官公廳の要求や希望に基いているものであつてはならない。

本縣に於ける米の供出を回顧して

無謀な戰いを昭和十六年暮開始して以來戰線の拡大と共に尨大な人口が、戰線へ或は軍需工場へと動員され從つて經濟面に於ても次第に混亂へと突入して行つた。特に農業生産部門も甚しい労働力の減少肥料及び生産資材の不足並びに農業備品の低下によつて生産力は低下の一途をたどつた。こんな情勢の下に昭和二十年八月終戰をむかえたのであるが此の長い間食糧に關しては日本民族全般特に生産量の少ない消費県である我が和歌山県民は生産農家も一般消費者も飢餓の生活を續けて居つたと申しても過言ではない。

幸いに最近はアメリカの援助と我国海外の貿易振興によつて食糧事情は好転し從つて食糧の管理方式もいも類の自由取引を始めると共に昭和二十六年産麦類については未確定なるも見とうしとしては自由取引として政府は所要量を買上げたいとの考えを持つているようである。何れにしても自由に取引移行し得る如き観あるは食糧ちて民生安定の必須条件たる実際面より考察して嬉しい極みである。

然し乍ら昨年より偶々朝鮮動乱が起り一部には食糧需給の変化が起る如き観測も行われるようであるが取越的に強く心配は要せないと筆者は推考している。たゞ国際的政治経済の動きに影響される事は言をまたぬ所であるが海外情勢の如何に拘らず我が国の食糧政策中に於いていも類や麦類と異なり米については過去の日本の食慣行と他所農作物でも不足を生ずるので将来米に於ても食糧需給操作上その管理方式に於て一定の限界があると考えられるのである。

右の如き意味において米については過去の供出実情で二着苦労で あつた。昭和二十五年産米の供出も来る一月末日限りで完遂をお願いしなければならない。この時期に当り過去の供出実績を回顧して将来の参考とする。我が和歌山県で戰中戰後に於いて最も米の供出の若しかつたのは昭和十七年（広瀬知事時代）である。その数字を例記して見ると供出割当は全国の四千百十七万石に対して本県三十四万九千石、供出実績は九七、四%の三千九百九十七万石に対して本県は百%を完納している。

これを郡市別に見ると

和歌山市	二五、五九八石	二十二年三千五十五万石に対し
新宮市	三、二五二石	二十二万五千石
海南市	一、五六一石	二十三年三千六十一万九千百石に対し二十一万五百石
田辺市	一、二六四石	二十四年二千九百八十七万八千七百石に対し二十万五千石
海草郡	七〇、二四五石	二十五年二千八百八十四万二千九百石に対し八万三千八百石
那賀郡	九六、〇八七石	之に対する供出実績は
伊都郡	三一、五〇二石	二十年全国七七、五%に対し本県九五%
有田郡	二九、八六九石	二十一年一〇四・四%に対し一一%　二十二年一〇〇・二%に対し一〇〇・一%
日高郡	六一、四八一石	二十三年一〇六・三%に対し一〇〇・一%
西牟婁郡	二二、八九八石	二十四年一〇二・八%に対し一〇〇%
東牟婁郡	五、二四三石	
合計	三四九、〇〇〇石	

又戰後昭和二十年以降の供出割当は

二十年全国二千六百五十六万一千石に対し本県十六万四千石	二十一年二千八百六万三千四百石に対し二十一万五千三百二十四石
二十二年三千三百五十五万石に対し二十二万五千石	二十三年三千六十一万九千百石に対し二十一万五百石
二十四年二千九百八十七万八千七百石に対し二十万五千石	二十五年二千八百八十四万二千九百石に対し八万三千八百石
二十年全国七七、五%に対し本県九五%	二十一年一〇四・四%に対し一一%
二十二年一〇〇・二%に対し一〇〇・一%	二十三年一〇六・三%に対し一〇〇・一%
二十四年一〇二・八%に対し一〇〇%	

全国の供出負担量に対する本県の負担率は二十年〇・六一七四%・二十一年〇・六九〇二%・二十二年〇・七三八五%・二十三年〇・六八七一%・二十五年は〇・二九〇五%となつている。

結論として

今後の食糧事情はどうなるか、これは客観情勢によつて違つてくる。将来の需給の見とうしなどを基礎として食糧管理制度がどうなつて行くかと云う事となるが戰争始まつて今日迄で行われてきた過去の統制は

（一）配給統制を中心とした社会秩序の維持の為

（二）戰争中低物価政策の支柱として扱われし措置

右を根幹としての過去の食糧管理の行き方は強権的な色彩があつて特に供出は経済外的な力によつて農民から取るという面もあつたのでこのような性格は今後払拭される必要があると思う。特に農業経営の自主性が重んぜられてきつゝある現在国家財政が堪え得る範囲の形じゆんの出てくる面を押えながら需給が安定する様な食糧対策がほしい。尚過去の欠点を補い農業保護の性格を帶びたる長期的な食糧管理制度を考えて行くべきでないかと思う。

最後に昭和二十五年産米の政府より本県に対する割当量はジェーン台風等によりて災害をうけて減収多きも前々項で記している過去の統計的資料を対比研究すれば全国で一番率のよい減額補正であり全国総供出量の〇・三%程度の負担であるので本県総供出量の八三八〇〇石は是非共供出期限昭和二十六年一月末日迄完遂をお願い申上げる次第である。

（食糧課、福岡正嗣）

結核對策の躍進

予防課長　田中正好

推定患者百五十万、国民死亡原因の最高を占め年々十五万の人々の貴い生命が失はれてゆく我国結核の現状は、終戰後吾々のこん身の努力にも拘らず改善の跡遅々として進まず、我民族の将来、我国経済の前途を想うとき今や事態は看過し得ないまでに立至つた。我国民が結核に対して払う犠牲は只に十五万の人命の損失に止まらない。結核患者が払う医療費、結核患者に起因する生産力の低下等は年間一千億円に上るものと概算され、国民貧困化の一大原因をなし社会保障はこの一点を解決するに非ずんば一歩も前進し得ない実状にある。欧米文化諸国においては既に結核問題は歴史上の問題と化し米、英、仏、等その死亡率我国の五一六分の一に低下している時貧乏国である我国が年々多大の失費を来してその貧困に拍車をかけ悪循環の一となつているのである。厚生省においては之が根本的な対策につきかねて立案中であつたが、漸く来年度予算に七十五原の国費を計上しその撲滅への第一歩をふみ出すことになつた。実に昭和二十六年こそ我国結核史上にとり劃期的な年となろうとしている。

本県においても一大英断を以てこの計画を強力に推進し、真に県民の内攻となりつゝある病魔を断ち健康生活、文化農郷の確立の為に来年度予算に次の如き内容を盛らんとするものである。そもそも結核対策の根本であり、すでに先進諸国が之を実行して顕著なる効果を挙げ得たものは結核患者の隔離収容である。大体結核病床は最少限その国の結核死亡数と同数を要するとせられて居り米、一三〇%英、一〇〇%デンマーク、一八〇%を整備しているのに対し我国はまだ五〇%に満たない。本県においては昭和二十四年度結核死亡一四二二名に対し現在五五四床を有するにすぎず、二十五年度において病床予定四五五床を加えても一〇〇九床約七〇%となるのである。二十六年度においてはこれに三〇床を増床し合計一三三九床、死亡率の低下を考慮し略々最低理想の線に到達し得る様努力したいしかしかりに一〇〇%の病床数を整備し得たとしても結核患者の約三割を収容し得るにすぎず、他は家庭に於ける療養を余儀なくせられる現状においては、日常生活における結核の感染はまきに避け得られない運命にありと云わなければならない。こゝに結核予防接種の重要さがあり、日本の如き貧困なる国状においては最も経済的に有効なる対策となつてくるのである。現在予防接種法により三〇〇〇人才未満の全国民に義務とされているBCG接種を明年度においては県下対象者約六十万に対し徹底的に実施する為略三分の一の補助が予定せられ、更に特に結核に脅威せられている結核患者家族、業態者、帰郷者等三万六千に対しては尚一回の接種が無料で実施せられる。

結核は典型的な慢性病である、その侵襲は陰微にして云うべき症状を伴わないのが特長であり、若し等すでに病状悪化の後の發現であることが普通である。即ちこゝに一見健康と見られる人達に対するツベルクリン反応、間接撮影、更に精密検診を実施する為略三分の一の補助を予定している。とくに結核にきよう威せられる前記の人達に対しては更に二回無料で行われる筈である。かくして發見せられるかくれたる結核患者、自覚しない肺病の患者は恐らく多数に上ることであろう。これらの人達が客に接する人達であり公衆に害を及ぼすと認められた時、従業は禁止せられ、命令を以て入院せしめられ、その治療費は公費を以て支払われる。しかし一般患者は如何であろうか、治療したくてもマイシン、パス更に外科手術等その治療費は莫大な額に上り、ひしろ貧乏に迫われて症状の無自覚なるまゝ、無反省に社会人として変り害毒を公衆に及ぼすものはないであろうか。それらの人達の為には保健所單位に設置せられる治療審査協議会の決定により年額の公費負担が約束せられ、この為には約二千万円の経費が予定せられている。以上は現在立案せられた結核対策の骨子である。このほう大な計画を実現することは勿論容易な業ではない、まづ之が施行の中心となる保健所の負担が要望せられると共に人員、資材の充足が予定せられ、更に本庁にレントケン自動車を整備し技術者の整備と共に側面的援助をなす筈である。尚一般の結核に対する智識の普及の為に広報の全能力も之に注がれ一方技術者の技能向上の為にも幾多の講習徹底が期せられている。文化国家の汚点、いまわしき国民病結核撲滅の為、二十六年度こそ輝しき出發の年となす様、大方の積極的な御協力を期待するものである。

自慢にならぬ

本縣の性病罹患率

戰後、生活難と結婚難、性道德の弛緩、予防智識の欠除等が原因して、わが国性病のまん延は驚くべきものがあるが、最近のその概況について医師の届出を集計した簡速統計によつて観察してみると次の様である。

本県の性病罹患率（対人口一万一以下同様）は二十三年七九、二十四年七〇、九、と減少の傾向にあるが、これを全国平均と比較すれば、二十三年の全国五九、一、二十四年の同四八、二に対する本県の罹患率は著しく高率であり、二十五年において本県のそれが四六、〇と急激な低下をみているが二十五年は全国的にも低下の傾向にあるようであるから、依然本県の罹患率は高いものと思われる。

二十五年の状況を市郡別にみると、田辺市の一五六、六を最高に和歌山の八四、一がこれに次ぎ、以下海南、西牟婁、海草、新宮、那賀、伊都、有田、東牟婁、日高の順で、上位三市の順位は二十四年と変化なく概して市部に高率であるが、新宮、日高、和歌山は低下の傾向が著しい。

月別には、三月をトップに六月五月と高く、冬季、夏季に低く十二月が最低となつている。

病類別では四性病のうち、本県は相変らずりん病が最高率であり梅毒は二十四年に比し二十五年は著しく低下した。

男女別では、梅毒、軟性下かん、そけいりんは肉芽しゆ症の罹患はいずれも男子に高いが、りん病のそれが女子に圧倒的に高い故に性病全体の罹患率は女子に高く、二十五年においては男子四三、六女子四八、二となつており、この傾向は数年来変らぬ現象である。

性病は秘密病であり、自宅療法に頼るものが比較的多く、最近ペニシリン等優良薬品の進出によりとくにその傾向長しく、不届出も相当あると思われるから、統計上の数字はみかけの減少に過ぎないで、実質的にはそれ程減少していないのかもしれないが、統計上の数字を信ずるならばそれは最近生活状態の向上、ペニシリン等優良薬品の豊富な出廻りと低廉化診療施設の拡充及び衛生教育の普及等が影響しているものといえよう。

一九五一年の構想

観光事業

ウツラウツラと屠蘇気分もさめない年の初めの或る日、今年こそはウサギの様に画期的な大飛躍、大躍進を遂げたいと三木観光課長を訪んで

（問）先づ昨秋の日本観光地百選で日本一にのしあがつた本県観光の最大利用ですね。

（答）そうだね、本年は待望の観光ルートが設定せられるから、このルートを百%利用して内外の観光客を招致するようあらゆる手を打たねばならん。

（問）そうすると、どつと押し寄せる遊覧客にサービスをよくする様にしなくてはならないですね

（答）年頭早々（三月頃の予定）に各種従業員を対象としたサービス向上月間を実施し、お客に接遇するエチケットや心掛けを訓練して観光客に名実共の満足感を与えるようもつてゆくよ、

（問）「猫に鰹節」とよくいわれますが、観光客誘致に宣伝は忘れられないですね。

（答）今年はすばらしいポスター原色刷の絵葉書、アルバム、宿舎やルートの案内書それに加えて観光劇映画などを作製して、何となく和歌山県へ行つてみたい気持を起させる様な効果的な宣伝の手を打つて行くよ。

（問）国際観光客の誘致は文量つた角度から検討しなければならないですね。

（答）外客には特殊な趣向をこらす必要があり、二十六年度から観光五ケ年計画も実施の運びだし国際観光ホテル、洋式水洗式男女別の公衆便所、通訳案内人ドライブウエーコースの完備など整備する箇所は多いよ、それに本県には国立公園中の白眉となつている吉野熊野と瀬戸内海の二つの国立公園がありこれを立派に内容整備して大きな観光拠点としなければならない。

（問）海上観光ルートの復活もやりたいですね

（答）昔日の様な豪華船が和歌浦白浜、勝浦にその偉容を浮べ変化に富む壮麗な紀州海岸廻りは実にすばらしいね、今年は是非実現したいね、その他修学旅行団、一般観光団体の誘致それから国道四一号線の早期改修、紀勢線の完通、電化促進運動なども本年はつゞけたい。

（問）夏には全国リクリエーション大会が高野山であるますね。

（答）全国から十、八千の人々が高野山に集るので、本県の観光地紹介のチャンスだから観光の面から大いに協力するよ。

（問）観光まつりなど各種行事を行うことにより自然と人文との合致を計り、国民生活に深く溶け入りたいですね。

（答）本年から新しく春、秋の好季節を選んで盛大な観光まつりを実施して、熊野神の誘客に止まらず一観光事業は私たち国民のものであるーという処まで持つてゆきたい、その他五十年目に一度の紀三井寺及び西国三十三ケ所出開帳が四月から五月にかけて行われるし、夏にはゴマ焚山、生石山の登山、山の家、それに和歌浦、友ヶ島などの海水浴場の開設など行事も多いねともあれ本年は観光資源に恵まれている郷土の立地条件を十二分に活用して大飛躍の年たらしめたいね。

（監理課観光係）

山火事を防げ

＝防火標柱六百本を建設＝

冬期は山が乾燥するのであちらこちらに山火事が多くなるのが通例になつています。全国で年々千九百余件の山火事が發生し四万余町歩の山林が焼かれてその損害は十二億七千万円に達しており人々の労力も大へんなものであります。全国で年々千九百余件の山火事が發生し四万余町歩の山林が焼かれてその損害は十二億七千万円に達しており人々の労力も大へんなものでありましようし、どんどん傾林している山の持主は冬になると不安な気持に襲われるわけで、これは造林を推し進めるとに非常な障害になつています。裏日本は冬になると雪や氷に覆われて空中湿度が高いので大きな山火事は少ないのですが、表日本特に紀伊半島は空風が吹いて冬期の温度も比較的高いのでなおさら空気が乾燥するわけで、他府県に比して本県は山火事の危険が多く一本の雑草の吸殻も火を呼びやすい実情にあります。本県の山火事の記録をみると、昭和十八年に五七件一四九八〇町歩という莫大な損害を受けており、更に二十年には列車の落した石炭殻が枯草に吹きつけて一二六二町歩の山が一瞬に灰になつています。三千余町歩に達している山火事は森林の各種被害の中で最も害の大きいもので、林業経営の上からは勿論のこと、森林資源保護の面からも、洪水を防止する水源の涵養にも、ひいては社会公安の上からもこのまゝ放置することのできない重要な問題といわなければなりません。また山火事は造林事業の障害は勿論、国土保安上にも、国民生活上にも、一大損失であり、これを撲滅する為には、二十六年度こそ輝しき出發の年となす様、大方の積極的な御協力を期待するものであります。

二十五年の状況を市郡別にみると、田辺市の一五六・六を最高に和歌山の八四・一がこれに次ぎ、以下海南、西牟婁、海草、新宮、那賀、伊都、有田、東牟婁、日高の順で、上位三市の順位は二十四年と変化なく概して市部に高率であるが、新宮、日高、和歌山は低下の傾向が著しい。

月別には、三月をトップに六月五月と高く、冬季、夏季に低く十二月が最低となつている。

病類別では四性病のうち、本県は相変らずりん病が最高率であり梅毒は二十四年に比し二十五年は著しく低下した。

男女別では、梅毒、軟性下かん、そけいりんは肉芽しゆ症の罹患はいずれも男子に高いが、りん病のそれが女子に圧倒的に高い故に性病全体の罹患率は女子に高く、二十五年においては男子四三、六女子四八、二となつており、この傾向は数年来変らぬ現象である。

性病は秘密病であり、自宅療法に頼るものが比較的多く、最近ペニシリン等優良薬品の進出によりとくにその傾向長しく、不届出も相当あると思われるから、統計上の数字はみかけの減少に過ぎないで、実質的にはそれ程減少していないのかもしれないが、統計上の数字を信ずるならばそれは最近生活状態の向上、ペニシリン等優良薬品の豊富な出廻りと低廉化診療施設の拡充及び衛生教育の普及等が影響しているものといえよう。

（林務課）